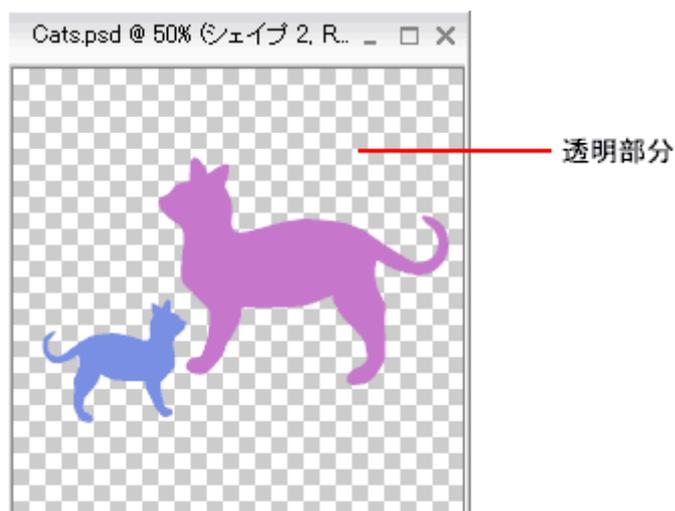


背景を透明にする方法

画像の背景を透明にすると、その下にあるオブジェクトが透けて見え、また、透明を含む画像はインターネットでも多く利用されています。

Photoshop Elements では、背景が透明になっている場合、下図のように白とグレーの格子状模様が表示されます。

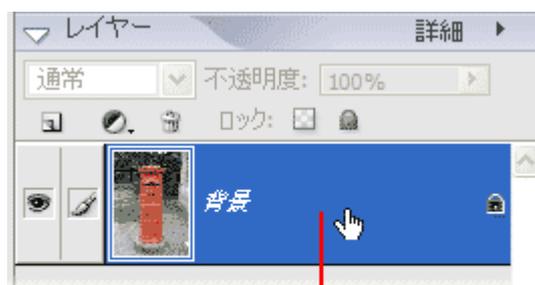


B. 選択範囲を指定して背景を透明にする方法

選択範囲を指定し背景の一部分を透明にするには、以下の操作を行います。

Photoshop Elements を起動し、画像を開きます。

画面右下の [レイヤー] パレットで「背景レイヤー」をダブルクリックします。



ダブルクリック

※ レイヤーパレットが表示されていない場合は、[ウィンドウ] メニューから [レイヤー] を選択します。

[新規レイヤー] ダイアログボックスでレイヤー名を入力し、[OK] をクリックします。



はじめに、画像の透明にしない部分を [なげなわツール]、[楕円選択ツール]、[多角形選択ツール] などを利用して選択します。

※ 下図の例では、ポスト以外の背景を透明にするため、ポスト自体を選択しております。



[選択範囲] メニューから [選択範囲を反転] を選択します。

選択範囲	フィルタ	ビュー
すべてを選択(A)		Ctrl+A
選択を解除(D)		Ctrl+D
再選択(E)		Shift+Ctrl+D
選択範囲を反転(I)		Shift+Ctrl+I
境界をぼかす(F)		Alt+Ctrl+D

下図のように、ポスト以外の部分（透明になる部分）が選択された状態になります。



Delete キーを押します。下図のように背景の一部が透明になります。



[選択範囲] メニューから [選択を解除] を選択します。

上記の操作で背景の一部を透明にすることができます。

保存方法は、「F. 透明を保持して保存する」または「G. インターネット用に透明画像を保存する」を参照してください。

Photoshop Elements で透明を保持できるファイル形式には、以下の種類があります。

- Photoshop (*. PSD, *. PDD)
- CompuServe GIF (*. GIF)
- PNG (*. PXR)
- Photoshop PDF (*. PDF, *. PDP)
- JPEG 2000 (*. JPF, *. JPX, *. JP2, *. J2C, *. J2K, *. JPC)

G. インターネット用に透明画像を保存する

インターネットで多く利用されている画像の種類には、JPEG 形式、GIF 形式、PNG 形式などがあります。

この中で透明機能をサポートしているのは、GIF 形式 と PNG 形式です。

透明を含む GIF または PNG ファイルとして保存するには、以下の操作手順を行います。

Photoshop Elements を起動し、透明画像を開きます。

[ファイル] メニューから [Web 用に保存] を選択します。

右上の設定セクションで [GIF] または [PNG] の種類を選択し、[透明部分] にチェックを入れます。

必要に応じて他の設定を行い、[OK] をクリックします。

詳細な設定は、Photoshop Elements ヘルプを参照してください。

保存先を指定し、ファイル名を入力して [保存] をクリックします。